

# 平成30年度 大津・南部支部 農村まるごと保全技術研修会

日 時:平成30年8月4日(土) 13:30~16:30

会 場:栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター) 集会室

参加者:石田俊治(会長)・石田良明(事務局)  
(全体で約75名)

## 研修次第

### 1. 主催者挨拶



### 2. 活動紹介

- ・「上砥山」農村まるごと環境保全隊と農事組合法人の活動  
(上砥山農村まるごと環境保全隊・佐野貞雄氏)



- ・東近江市の広域組織化について  
(東近江市農村整備課 上田幸持氏)



### 3. グループ討論

……7~8人/グループ×10グループで各テーマ毎に討論

(写真撮るのを忘れました)

- 討論の前にJA栗東市のおにぎりをいただきました  
(おにぎりはJA栗東市の隣の「田舎の元気や」(直売所)で  
珍しいドライブスルー(現在改装中)で販売されているとのこと)



◎テーマ:「集落を元気にする」に参加 ……感想

- ・石田農地保全会は1年目なので他の地域の活動が参考になるかと思いましたが、参加された地域(集落)の状況はそれぞれで、草刈りなどを非農家の方と一緒にやっているとのこと。よく聞けば、集落内の農家の割合が高く、集落の草刈りは集落でとのことで非農家の方の協力を得て実施しているとのこと。また、保全会の会長が営農組合長・自治会長を兼ねているので自治会(集落)として非農家を含めて実施しているとのこと。当石田農地保全会は、会長は営農組合長が兼ねてはいるものの、町内約600軒の内、営農組合員は19名(3%)で、97%を占める非農家の方に集落内の草刈りをお願いするのは無理!自治会の環境活動と連携して出来ないかなど、今後、地域の特徴に合わせた取り組みが必要では?各グループでの討論の結果は、代表者が発表。

